平成２７年度
事 業 報 告 書

平成２７年４月　１日から
平成２８年３月３１日まで

公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団

目　　次

◆法人概要◆ 2
1　設立年月日 2
2　主たる事務所 2
3　定款に定める目的 2
4　定款に定める事業内容 2
5　基本財産の状況 2

◆事業概要◆ 3

◆財団の事業体系◆ 3

◆事業実施状況◆ 4
＜公益目的事業１　文化推進事業＞ 4
1　まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発（第４条第１号関係） 4
2　文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係） 12
3　地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係） 14
4　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係） .. 17
＜公益目的事業２　地域交流活性化事業＞ 18
1　地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係） 18
2　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係） .. 22
＜公益目的事業３　地域振興活性化事業＞ 22
1　農業及び地域産業の振興に関する事業（第４条第５号関係） 23
2　農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係） 23
＜収益事業１　不動産事業＞ 24
1　まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分（第４条第７号関係） 24
＜収益事業２　公益目的外貸与事業等＞ 26
1　その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係） 26

◆法人管理状況の内容◆ 26
（１）理事会 26
（２）評議員会 27
（３）決算監査 27
（４）行政庁（茨城県）への届出 28
（５）その他 28

平成２７年度　事業報告

（平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで）

◆法人概要◆

１　設立年月日

昭和３５年１２月１０日　設立
平成２３年　４月　１日　法人合併
（合併により名称を財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団に変更）
平成２５年　４月　１日　公益財団法人へ移行
（名称を公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団に変更）

２　主たる事務所

所在地　：　茨城県龍ケ崎市板橋町４４０番地

３　定款に定める目的

この法人は，誰もが活力あふれ健康で心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため，龍ケ崎市との緊密な連携を図り，諸産業の振興及び文化的な活動を通じた文化振興等を総合したまちづくりに関する事業を行い，もって地域社会の発展と市民生活の向上に寄与することを目的とする。

４　定款に定める事業内容

（１）まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発
（２）文化及び芸術の振興に関する事業
（３）地域文化活動の育成及び支援に関する事業
（４）地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業
（５）農業及び地域産業の振興に関する事業
（６）公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業
（７）まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分
（８）農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業
（９）その他この法人の目的を達成するために必要な事業

５　基本財産の状況

財　産　種　別	場所・物量等
定期預金	常陽銀行竜崎支店 ６８，１６６，０００円

◆事業概要◆

当財団の事業運営にあたっては，公益財団法人としてさらなる公益性の向上を目指した事業の拡充を図り，誰もが活力あふれ心豊かに暮らせるまちづくりを推進し，地域社会の発展と市民生活の向上に寄与するため，自主的，自立的に持続可能な経営基盤の構築を図るため，各種公益事業等を実施した。

組織面においては，引き続き固有職員の採用を抑制するとともに，職員の資質向上に向けて外部講師を招くなど，職員研修等の充実に努めた。

決算状況については，公益認定に必要な収支相償，公益目的事業比率，遊休財産保有制限ともにクリアし財務基準は適正化することができた。財政状況については，各施設において体験教室等の事業を展開し公益目的事業の拡大に推進したが，龍ケ崎市から補助金による財政的支援を受けての運営に変わりなく，引き続き委託契約の見直しや経費節減等に努めた。

◆財団の事業体系◆

公益目的事業１
（文化推進事業）

- まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発（第４条第１号関係）
  - ・常設展示及び企画展・収蔵品展の開催
  - ・普及事業
  - ・文化活動の推進及び支援事業等
- 文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係）
  - ・鑑賞・招聘型事業
- 地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係）
  - ・文化団体と共催事業
  - ・地域文化活動の支援
- 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）
  - ・龍ケ崎市文化会館の管理運営
  - ・龍ケ崎市歴史民俗資料館の管理運営

公益目的事業２
（地域交流活性化事業）

- 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係）
  - ・体験教室事業
  - ・地域交流事業
- 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）
  - ・龍ケ崎市農業公園豊作村の管理運営
  - ・龍ケ崎市龍ケ岡市民農園の管理運営
  - ・湯ったり館の管理運営

公益目的事業３
（地域振興活性化事業）

農業及び地域産業等の振興に関する事業
（第４条第５号関係）

・農業担い手育成事業
・農業ヘルパー事業
・地元物産品，農産物のＰＲ等

農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係）

・農地利用集積円滑化事業
・旧農地保有合理化事業等
・農地中間管理事業
・農作業受委託事業

収益事業１
（不動産事業）

その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

・駐車場８カ所の管理運営

収益事業２
（公益目的外貸与事業等）

その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

◆事業実施状況◆

＜公益目的事業１　文化推進事業＞

１　まちづくりのための調査，研究，情報提供及び普及啓発（第４条第１号関係）

龍ケ崎市のまちづくりを展望するとき，これまでの地域の発展経過を知る歴史や文化，先人の生活を知る資料は欠く事のできないものであり，これらの資料を収集・発掘し，歴史と民俗の調査研究を行い，その成果を情報提供して展示や普及活動等を行い，市民の郷土理解を深めかつ知識の高揚を図り，龍ケ崎の新しいまちづくりの意識啓発を図った。

（１）常設展示及び企画展・収蔵品展の開催

１　常設展示					
展示期間	４月１日～３月３１日				
日　　数	３０４日	入館者数	３０,５３６人	１日平均	１００人
展示場所	歴史民俗資料館　常設展示室，エントランス，屋外				
展示テーマ	龍ケ崎の歴史と民俗				
内　　容	時系列的に龍ケ崎の歴史を展示したものと人々のくらしとして民具，調度品のほか年中行事等について展示。 エントランスホールには，国選択・県指定無形民俗文化財の撞舞の４分の１模型と視聴覚資料「龍ケ崎の水とくらし」等を展示上映。 屋外では，納屋を模した建築物に田舟や水稲栽培に用いた農具，商店を模した建物には，たばこや駄菓子ケース等を展示。				
２　ボランティア作品展「布れあい染織展」					
開催期間	４月１８日（土）～５月６日（水）				
日　　数	２０日	入館者数	１,６５３人		
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室				

内　　容	体験学習で協働しているボランティアの染色と機織り活動の発表の場として作品を展示。資料館ボランティアと共催			
３　収蔵品展「つくば科学万博３０周年　メモリアルグッズコレクション」				
開催期間	６月６日（土）～７月５日（日）			
日　　数	２６日	入館者数	２,６０８人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	平成２２年に開催した科学万博２５周年展示以降，当館に寄贈された記念グッズやコンパニオン制服などを展示した。今回も当時の関係者や来場者が多く訪れ，体験談や新たな寄贈資料の収集にもつながった。			
４　非核平和記念「サダコと折り鶴展」				
開催期間	７月１０日（金）～７月２７日（月）			
日　　数	１６日	入館者数	１,４８６人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	戦争体験を次世代に継承し，平和に対する意識の高揚を目的に市人事行政課と共催で実施。原爆症で亡くなった広島の少女の生涯をパネルで紹介し，原爆の恐ろしさと惨さを伝えた。また，会場に鶴を折るコーナーを設け，折った作品を中学生の広島平和記念展派遣の際に持参した。			
５　戦後７０年企画「戦時収蔵資料展」				
開催期間	８月５日（水）～９月６日（日）			
日　　数	２９日	入館者数	４,３１２人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室，多目的室，体験学習室			
内　　容	戦後７０年に合わせ，これまで収集した戦時関係の資料を展示紹介するとともに，軍需工場羽田精機に勤務していた方の回想録や空襲を受けた馴柴小学校，佐沼町のＢ２９墜落事故など，戦時下の龍ケ崎で起きた惨劇を伝えた。			
６　土岐氏シンポジウム展				
開催期間	９月１７日（木）～１０月４日（日）			
日　　数	１６日	入館者数	１,２９３人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	文化会館を会場に９月２０日開催した『清和源氏土岐氏シンポジウム』に合わせ，戦国時代に龍ケ崎を治めた土岐氏の宗家である美濃源氏一族の肖像画（想像画）などを展示した。			
７　龍鉄１１５周年　三谷烈弌写真コレクション				
開催期間	１０月１０日（土）～１０月２５日（日）			
日　　数	１４日	入館者数	２,７４３人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	昭和３０年代に龍ケ崎を訪れ，“龍鉄”の風景を撮影した三谷烈弌氏から寄贈された写真を展示した。ＳＬが走るのどかな風景を鑑賞していただくとともに，龍鉄１１５年の歴史や運行した車両について紹介した。			
８　郷土作家展「山縣正展」				
開催期間	１０月３０日（金）～１１月１５日（日）			
日　　数	１４日	入館者数	１,８１１人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	龍ケ崎から出土される鉄分の多い粘土を使用した「龍ケ崎焼」（山縣窯）の創作者である山縣正さんの作品を展示。郷土作家展では，初めての陶芸作品展となり，新日陶展を受賞した優美な作品から普段馴染みある器まで，約１００点の作品に来館者は見入った。			

９　芳川豊「イラスト展」				
開催期間	１２月１日（火）～１月１１日（月）			
日　　数	３１日	入館者数	２,３１１人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	龍ケ崎市出身のイラストレータ芳川豊さんが，平成１７年から約３年間にわたり，市広報誌『りゅうほー』の表紙に掲載された作品や絵本『もりのどうぶつえん』の原画を展示。幻想的でかわいらしい作品が女性や子供たちの人気を集め，今年度の『りゅうほー』で新作が掲載されることになった。			
１０　収蔵品展「和紙のかがやき」				
開催期間	３月５日（土）～４月１０日（日）			
日　　数	３２日	入館者数	２，３６１人	
開催場所	歴史民俗資料館　企画展示室			
内　　容	日本の住まいや暮らし，年中行事，江戸時代の古文書や絵図など，「和紙」の文化と魅力について，代表的な和紙や当館収蔵品を用いて紹介。 平成１５年に開催した同タイトルの展示内容に，和紙の折り紙やランプシェードなど，新たな収蔵品を加えた。			

（２）普及事業の実施

１　郷土史・民俗講演会「信長と本能寺の変の常識を覆す」全３回	
開 催 日	①７月２５日（土），②９月２６日（土），③１０月２４日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
入場者数	①５２名，②４３名，③４５名，合計１４０名
講　　師	盛本昌広氏
内　　容	「本能寺の変」は，日本の歴史の中でも関心の高いテーマです。しかし，その通説には誤りがあったことを，新たな研究や資料から見直し，真相を解説していただいた。
２　古文書講座　「近世古文書を読む」①上級コース，②初級コース	
開催回数	①上級コース　１２回，②初級コース　９回
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
受講者数	①延べ２６３名，②延べ１５７名，合計延べ４２０名
講　　師	①盛本昌広氏　②古文書同好会員
内　　容	寄贈・寄託の近世史料をテキストに用い，くずし文字の解読方法を指導，歴史用語や時代背景を解説。
３　歴史散歩	
開 催 日	①７月１８日（土），②１１月２３日（月・祝）
見学コース	①たつのこ山～八代方面（稲荷古墳，冨士神社，八代城跡，桂昌寺など） ②龍ケ崎コミュニティセンター～にぎわい広場 （仙台藩陣屋跡，鹿島神社，医王院，龍泉寺，八坂神社など）
参加者数	①７名，②１１名，合計１８名
内　　容	郷土を再発見する目的で，市内の旧所名跡沿いにコースを設定し，周辺の遺跡，神社仏閣等を見学しながら歴史的背景を解説。１回目は，初山開催日に合わせ，冨士神社と周辺史跡など（雨で延期），２回目はいがっぺ市開催日に商店街沿いの寺院などを解説し，街の賑わいも味わっていただいた。
４　博物館見学会	
開 催 日	①１０月１４日（水），②１０月２０日（火）

見学場所	川越市立博物館（埼玉県）
参加者数	①３０名，②３０名，合計６０名
内　　容	資料館活動への更なる理解を深める目的で，近隣の施設を見学した。
５　れきみんシアター	
開催日時	毎週土曜日
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
参加者数	延べ３２８名
内　　容	小中学生を対象に，「まんが日本昔ばなし」や「まんが日本史」等を上映し，アニメを通して歴史に対する関心を促進。
６　歴民まつり	
開催日時	８月２２日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　全館
内　　容	資料館が実施してきた体験学習教室や普及事業など一堂に集め，夏休みのひと時を資料館で楽しんでもらう目的で開催。入館者数は，１，２１６名で過去最高となった。 ①「簡単藍染め体験」，②「機織り体験」，③「綿繰り体験」， ④「竹細工教室」，⑤「昔の遊び体験」，⑥「昔の道具体験」， ⑦「駄菓子屋 猫の手」，⑧「かき氷販売」，⑨「昔のオルガン演奏」他
７　駄菓子屋	
開催日時	８月２１（金）・２２（土），１０月１８日（日）
開催場所	屋外展示場
内　　容	夏休みの子供や親子連れ向けのイベントとして，ボランティアグループ「猫の手」の協力で８月に２日間，１０月のふれあい広場では資料館ボランテイアの協力で開催。昭和レトロな懐かしい雰囲気と縁日的な楽しさを提供した。
８　学習支援会	
開催日時	①８月１６日（日），②８月１９日（水）
開催場所	歴史民俗資料館　エントランス　多目的室
参加者数	合計６名
内　　容	小中学生の夏休みの自由研究の学習支援となるよう，「撞舞」と「あんぱんの生みの親　木村安兵衛」をテーマとして情報提供を行った。解説シートや写真資料を配布し，子供たちにも分りやすいように説明を行った。
９　清和源氏土岐氏シンポジウム 「常陸・上総の土岐一族と最後の美濃守護土岐頼芸の足跡」	
開催日時	９月２０日（日）
開催場所	龍ケ崎市文化会館　大ホール
参加者数	３５０名
内　　容	戦国時代の龍ケ崎地方を治めた土岐氏について，その発祥の地である岐阜県の美濃源氏フォーラムと共催，近隣町村の教育委員会の後援を得て，歴史研究家や学芸員の５名による記念講演会と「歴史を活かしたまちづくり」と題したシンポジウムをとおして，この地域の中世史への知識と関心を深めていただく機会とした。

（３）体験学習教室の実施

１　わら草履作り教室	
開 催 日	①８月７日（金），②９日（日），③２３日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外

参加者数	①５名，②５名，③７名，合計１７名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	稲作の副産物で，現在は触れることが少なくなった藁を用い，技術の伝承と先人の知恵を学ぶ。
２　注連飾り作り教室	
開 催 日	①１２月１１日（金），②１８日（金），③２０日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①８名，②８名，③５名，合計２１名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	正月準備として作られる，注連飾りの由来を学び，製作技術を伝承した。
３　春の草木染め教室	
開 催 日	①５月２１日（木）・２２日（金），②５月３０日（土）・３１日（日），③６月２６日（金），④６月２８日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①１２名，②１２名，③９名，④８名，合計４１名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	さくら等の身近な春の植物を用いて，伝統的な染色方法を学ぶ。 染色植物…①②さくら，③④くず
４　藍の生葉染め教室	
開 催 日	①８月２日（日），②８月５日（水）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①１１名，　②１３名，　合計２４名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	藍の持つ効能と簡易染色である生葉染めの方法を学ぶ。
５　秋の草木染め教室	
開 催 日	①１０月２日（金），②１０月４日（日），③１１月２７日（金），④１１月２９日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，屋外
参加者数	①１２名，②１２名，③１２名，④１２名，合計４８名
講　　師	職員，資料館ボランティア
内　　容	すすき等の身近な秋の植物を用いて，伝統的な染色方法を学ぶ。 染色植物…①②すすき，③④藍（絞り染）
６　篆刻教室　①実技コース，②入門コース	
開 催 日	①６月～１０月　８回，②２月１３日（土）・２７日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	①４名，②１２名，合計１６名
講　　師	平本実氏
内　　容	篆書体（古文字）から漢字の成り立ちを学び，印章を彫り印影を鑑賞する。 入門コースでは，マジック転写法を用いて篆刻を作る。
７　江戸型彫り教室	
開 催 日	１２月２日（水）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	１３名
講　　師	結城春雄氏
内　　容	手拭や浴衣を染める型紙（型彫り）の技術を応用して年賀状の文字や絵型を彫り，江戸文化の一端を学ぶ。
８　機織り伝承教室	

開 催 日	毎週火曜・木曜日（通年）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，エントランスホール
講　　師	資料館ボランティア
対 象 者	資料館ボランティアの希望者
内　　容	高機の保存と併せて機織りの技術を習得し，その技術を永く伝承することを目的とする。また，館内で実演を行った。
9　機織り教室	
開 催 日	３月１５日（火）～３月３１日（木）　１０回
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，エントランスホール
参加者数	合計３９名
講　　師	資料館ボランティア
内　　容	龍ケ崎木綿への理解を促進し，技術伝承の一端を学ぶ。
10　折り紙教室　①着物，②干支の猿，③おひな様	
開 催 日	①６月１２日（金），②１０月１４日（水），③２月１０日（水）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室，多目的室
参加者数	①９名，②１４名，③１６名，合計３９名
講　　師	木村峰子氏
内　　容	季節に合わせて干支や年中行事などをテーマに，装飾性のある作品を折り，折り紙の魅力を伝えた。
11　お手玉作り教室	
開 催 日	２月２８日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	１３名
講　　師	資料館ボランティア
内　　容	資料館で栽培した数珠玉を用いてお手玉を作り，お手玉遊び・数え唄等を伝承し，昔の遊びに触れる。
12　竹細工教室	
開 催 日	８月２２日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	９名
講　　師	金本典久氏
内　　容	竹とんぼや竹鉄砲，笛など，竹を用いた玩具を親子で協力して作り，昔の遊びを伝承した。
13　龍ケ崎とんび凧作り教室（新規事業）	
開 催 日	①１１月２８日（土）②１２月５日（土）
開催場所	歴史民俗資料館　体験学習室
参加者数	①７組　②７組　合計１４組
講　　師	龍ケ崎とんび凧研究会
内　　容	かつて龍ケ崎のお正月の風物詩であった「龍ケ崎とんび凧」を制作し，その独特の構造を学ぶとともに，牛久沼水辺公園で行われた凧揚げ大会に参加し，失われつつある凧揚げの楽しさを伝承した。
14　御殿まり教室（新規事業）	
開 催 日	２月２１日（日）
開催場所	歴史民俗資料館　多目的室
参加者数	１９名
講　　師	青山浩子氏
内　　容	日本の郷土玩具として知られる御殿まりを小さなストラップ型にアレン

	ジして作り，伝統的な刺繍や製作を楽しんでいただいた。

（４）文化活動の推進及び支援

１　常陽小学生新聞『昔の道具と暮らし』に寄稿	
内　　容	当館が所蔵する昔の道具の写真と解説文を毎月寄稿し，子供たちに歴史への関心を促すとともに，館のＰＲを図った。
タイトル	①機織り機，②足踏み水車，③洗濯機，④手押しポンプ，⑤戦時中の釜，⑥カラーテレビ，⑦自転車，⑧箱階段，⑨ラジオ，⑩湯たんぽ，⑪懐炉
２　資料閲覧及びレファレンス	
期　　間	通年
場　　所	歴史民俗資料館　図書研究室，事務室
閲覧資料	収蔵資料及び収蔵書籍全般 【閲覧資料・図書】 山崎家文書，牛久沼土地改良区文書，茨城県の歴史，茨城県史年表， 茨城県の地名，金沢経済大学社会経済史論集，遺跡台帳， 茨城県教育財団調査報告書，女化土づくり村づくり苦闘１００年， 小林巣居人図録 【貸出資料】 龍ケ崎中学校他記念盃，初夢（日本酒）陶製樽，一合徳利， 牡丹政宗ホーロー看板，杓，ＤＶＤ昭和１０年の農業祭， つくば科学万博記念グッズ，コンパニオンユニホーム， 尋常小学国語読本，神社仏閣写真データ 【出版掲載許可資料】 昭和商店街写真４枚（武蔵大学社会学部卒業制作） 鷹野御成行列絵巻（吉川弘文館「犬と鷹の江戸時代」） 撞舞写真（ＪＴクリエイティブサービス「たばこ旅日和ＨＰ」） 神田明神祭礼絵巻（常陽藝文センター「常陽藝文１１月号」） 仙台領柱（桃李書院「書窓」）
３　展示及び郷土史解説	
場　　所	歴史民俗資料館　展示室，依頼場所
対 象 者	希望場所
内　　容	小中学校及び市民グループの依頼による展示解説を行い，龍ケ崎市のハートフル講座に登録し，市民団体やグループに郷土史解説の講演を行った。 【郷土史解説】 八原まちづくり協議会，藤ヶ丘長寿会，龍ケ崎警察署， ＮＰＯ法人龍ケ崎駅前コムハウス，城ノ内中学校，八原小学校， 北文間小学校， 【展示解説】 龍ケ崎市立小学校（龍ケ崎，西，八原，大宮，川原代，北文間，馴柴，馴馬台，松葉，城ノ内） 阿見町立小学校（阿見，第二，実穀，本郷） 牛久市立小学校（第二，ひたち野うしく，向台，中根） 取手市立小学校（久賀，戸頭）　河内町生板小学校 霞ヶ浦聾学校，流通経済大学
４　学芸員実習生の受入	
期　　間	８月２２日（土）～８月２９日（土）　７日間
場　　所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ケ崎市在住，出身者及び近隣市町村在住者

内　　容	各大学の依頼があり，次世代の学芸員を養成する目的で実習生の指導を行った。 【受入れ実習生数】３名 （東京農業大学，二松学舎大学，筑波学院大学）
５　職場体験の受け入れ	
期　　間	１月２８日(木)・２９日(金)　２日間
場　　所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ケ崎市内の中学生
内　　容	愛宕中学校より女子１名の希望があり，将来の職業観育成を目的に資料館の業務を体験していただいた。
６　ボランティア活動の推進及び支援	
期　　間	通年
場　　所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ケ崎市在住，出身者及び近隣市町村在住者
内　　容	資料館や関連事業を市民や来館者に，より身近な生涯学習の場として，親しむことができる人材を育成し，ボランティアが参画する事業を推進した。 【育成及び協働団体】 資料館ボランティア，龍ケ崎市古文書同好会 【協働団体】 ボランティアグループ「猫の手」
７　企画展示室の貸し出し	
期　　間	１２月１日（火）～１月１１日（月）
場　　所	歴史民俗資料館　企画展示室
対 象 者	イラストレータ　芳川豊氏
内　　容	企画展示室の未使用時に貸し出しを行い，「りゅうほー」表紙作品などの展示に利用いただいた。

（５）資料収集整理保存

１　資料の収集	
内　　容	資料館の設立目的に沿った郷土史料・民俗資料の収集を行う。あわせて，郷土史関係図書の充実を図るため自治体史，博物館発行図書の収集を行った。 【収集資料】（　）内は寄贈者 ○古式型大型火縄銃外　６点（池田高三郎氏） ○寛政１０年　米町・新町稲荷講幟　１点（若生悦男氏） ○山本五十六揮毫　１点（油原みつ子氏） ○海軍写真帳外　５点（角田和子氏） ○旧万博中央駅レール文鎮　１点（三枝勇雄氏） ○つくば博いばらきパビリオンコンパニオン制服一式（嶋村博子氏） ○昭和４７年製カラーテレビ外　１点（井原和子氏） ○小貝川決壊記事掲載新聞・週刊誌外　４１点（小貫進氏） ○ステンドグラス作品　２点（福田勝司氏） 【寄贈図書】（発行機関名） （茨城県）茨城県，茨城県教育財団，茨城県立歴史館，茨城県近代美術館，土浦市立博物館，古河市歴史博物館，大洗町幕末と明治の博物館，神栖市歴史民俗資料館，稲敷市立歴史民俗資料館，取手市埋蔵文化財センター，常陽藝文センター外

	（千葉県）国立歴史民俗博物館，千葉県立郷土博物館，千葉県文書館，柏市教育委員会，成田市教育委員会，佐倉市教育委員会，野田市教育委員会，八千代市立郷土資料館，野田市郷土博物館，印西市教育委員会，流山市立博物館，白井市郷土博物館外 （埼玉県）埼玉県歴史と民俗の博物館，朝霞市博物館外 （東京都）東京都江戸東京博物館，港区教育委員会，杉並区立郷土博物館，世田谷区立郷土資料館，港区立港郷土資料館，昭和館品川歴史館外 （神奈川県）横浜市歴史博物館，平塚市博物館，寒川町史編纂委員会，大磯町郷土資料館外 （その他）群馬県立歴史館，岩宿博物館，仙台市博物館，仙台市史編纂委員会外
２　資料の整理・保存	
内　　容	市内旧家等から寄贈・寄託及び借用している古文書等の資料の整理分類を行い，郷土史の調査研究に活用するため目録作成を継続した。 また，資料保存として，収蔵資料及び展示資料の虫害，菌害を防止するため，燻蒸業務を実施した。 【燻蒸業務】 施工期間：平成２７年９月７日～９月１２日（６日間） 対　　象：収蔵庫１（４６１㎥），収蔵庫２（４２１㎥），特別収蔵庫（１３３㎥）　合計　１,０１５㎥ 燻蒸時間：４８時間 使用薬剤：アルプ
３　祭礼調査	
期　　間	７月１５日（水），７月２７日（月）～３０日（木）
場所・名称	若柴町・八坂神社祇園祭
内　　容	市内で行われている祭礼や年中行事は，社会状況の変化により，形態の縮小や継続が危ぶまれている。そのため現状を調査し，映像や写真の記録に残し報告書を作成した。

２　文化及び芸術の振興に関する事業（第４条第２号関係）

文化及び芸術に触れ，心豊かな市民生活の実現を図るため，年齢階層を考慮しながら広範なジャンルにわたる芸術性の高い舞台作品を身近な場所で広く市民が鑑賞することができる機会を提供し，地域住民が健康で文化的な交流を深め，文化芸術に対する高揚を図り，文化の薫り高い活力ある地域社会を形成できるように企画実施した。

（１）鑑賞・招聘型事業

１　氣志團　氣志團現象 2015 日本全国 HALL GIG TOUR「週末大パニック!超激突!!」	
開催日時	４月１８日（土）　開演１８時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	１，１３５人
内　　容	リーゼント＆学ラン姿の氣志團による，ドラマ仕立てのコンサートを開催した。お客様も氣志團と同じ装いで，会場が一体となるコンサートだった。
２　スタインウェイ購入記念特別企画　大崎結真ピアノリサイタル	
開催日時	５月１７日（日）　開演１５時００分
場　　所	文化会館　大ホール

入場者数	５１８人
内　　容	スタインウェイピアノを購入しての初めてのプロのピアノコンサート。 これまでに藤原亜津子，大畑知子，金子勝子，播本枝末子，中村紘子などの各氏に師事した，つくば市出身の大崎結真ピアノコンサートを開催。
３　海援隊　トーク＆ライブ２０１５	
開催日時	６月２０日（土）　開演１５時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	７００人
内　　容	「贈る言葉」などのヒット曲を出した，海援隊のコンサートを開催。 共催　労音東葛センター
４　夏休み映画会「ドラえもん　のび太の宇宙英雄記」	
開催日時	８月２日（日）　２回上映　１回目１０時００分／２回目１４時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	１，８０７人
内　　容	「ドラえもん」の映画シリーズ３５周年記念作品として，宇宙を舞台にドラえもんやのび太，仲間たちが宇宙にあるポックル星を守る為に戦う姿を描くアニメーション映画を上映した。
５　映画上映会「うまれる」	
開催日時	８月９日（日）　１回上映１０時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	４００人
内　　容	少子高齢化，親子関係やパートナーシップ，男性の役割など，現代の多くの課題に答える映画を上映した。 共催　市民団体・龍ケ崎市
６　ペルニカトリオ公演「ブルガリアン・ヴォイスの女神たち」	
開催日時	１０月１１日（日）　開演１４時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	８８２人
内　　容	日本でも人気のブルガリアン・ヴォイス，スラブ民族の女神「ペルニカ」がその名前の由来。爽やかな歌声で聴衆を魅了した。 共催　（一財）民主音楽協会
７　クリスマス☆ゴスペル２０１５「グローリー・ゴスペル・シンガーズ」	
開催日時	１１月２８日（土）　開演時間１７時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	６５１人
内　　容	本場のＮＹゴスペルコンサートを開催した。「天使にラブソングを…」など，想像を絶する迫力あるステージであった。
８　劇団銀河鉄道ぬいぐるみミュージカル「ピノキオ」	
開催日時	１２月６日（日）　２回公演　１回目１１時００分／２回目１４時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	１，０９４人
内　　容	ゼベットじいさんと丸木から掘り出した人形ピノキオの物語を舞台化したぬいぐるみミュージカルを開催し，幼児に夢と感動を与えた。
９　コール・ステッラ　コンサート２０１６	
開催日時	２月２８日（日）　開演時間１５時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	３６８人

内　　容	BS－TBS「日本名曲アルバム」にレギュラー出演中のコーラスグループ。音楽大学や大学院声楽科を卒業したメンバーで構成されており，あらゆるジャンルの曲を歌いこなす。コール・ステッラの初コンサートを龍ケ崎で開催した。
10　名作映画会「妖怪ウォッチ　誕生の秘密だニャン」	
開催日時	８月２９日（土）　２回上映　１回目１０時００分／２回目１４時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	３１２人
内　　容	２０１３年に発売したゲームを原作に，コミックやアニメも含めたクロスメディア展開で，子どもたちの間で大ブームを巻き起こしている「妖怪ウォッチ」の劇場版アニメ第１段を上映。
11　歌の祭典　in　龍ケ崎	
開催日時	９月１９日（土）　午前の部１１時３０分／午後の部３時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	３５８人
内　　容	小金沢昇司，半田浩二，やや，山口かおるの４人の演歌歌手を招聘し，歌謡ショーを開催した。
12　龍ケ崎市文化会館フレンド会事業　映画「海街ｄｉａｒｙ」	
開催日時	２月７日（日）　２回上映　１回目１０時００分／２回目１４時００分
場　　所	文化会館　大ホール
入場者数	５２３人
内　　容	綾瀬はるか，長澤まさみ，夏帆，広瀬すずが演じる腹違いの四姉妹が，鎌倉を舞台に本当の家族になっていく姿を描いた一年間の物語。 人気漫画を実写化した作品を上映した。

３　地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第４条第３号関係）

市民や市民団体の地域文化活動をより一層の向上を図るため，各種市民団体と協働し，文化芸術活動の成果を発表する場所を提供した。さらには，各種講習会や伝統文化の継承の一助とする参加体験の事業を開催することで，郷土意識や連帯感が高まるとともに，その活動底辺の拡大を支援し育成を図り，広く市民が文化芸術を享受することができ，ひいては地域文化の振興に寄与した。

また，市民や市民団体の文化芸術活動の発表会等で容易に使用できるよう支援することで，文化芸術性を高めるとともに，まちづくりにおける文化の普及啓発に係る場所を提供した。

（１）文化団体と共催事業

１　第１０回龍ケ崎市文化の祭典	
開催期間	５月２０日（水）～３１日（日）
場　　所	文化会館　大ホール，小ホール，ロビー
来場者数	５，７７８人
内　　容	ステージ事業（４事業） ○日本舞踊・新舞踊発表会 ○吟詠・大正琴・民謡・日本民舞発表会 ○洋舞・ミュージカル発表会　○龍ケ崎市演奏会 展示事業（４事業） ○洋らん・盆栽展　○いけばな・ちぎり絵・陶芸展

	○絵画・プラントドール・ウッドバーニング展 ○写真・篆刻・俳句・短歌・川柳展 体験事業（３事業） ○茶会　○篆刻教室　○押し花教室 主催　龍ケ崎市文化協会，龍ケ崎市音楽協会，龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　龍ケ崎市文化の祭典運営委員会
２　第２４回龍ケ崎市民文化芸術フェスティバル	
開催期間	１０月２８日（水）～１１月２３日（月・振）
場　　所	文化会館　大ホール，小ホール，ロビー，ホワイエ 歴史民俗資料館　企画展示室，多目的室，体験学習室 中央図書館　鑑賞室，ギャラリー
来場者数	２２，３４７人
内　　容	ステージ事業（９事業） ○レクリエーションまつり　○歌謡舞踊と小曲・能楽のつどい ○洋舞　○吟詠・津軽三味線・大正琴・民謡・日本民舞のつどい ○龍音祭Ⅰ　○龍音祭Ⅱ　○芸能祭　○龍ケ崎市小・中学校音楽祭 ○カラオケまつり 展示事業（８事業） ○写真展　○盆栽展　○洋らん展　○いけばな展　○篆刻展・団体展示 ○絵画・ちぎり絵展　○書道・俳句・短歌・川柳展 ○ウッドバーニング・プラントドール・押し花・陶芸展 体験事業（６事業） ○茶会　○篆刻の作り方教室　○テーブルフラワー教室 ○いけばな体験教室　○ウッドバーニング教室　○押し花教室 特別企画事業（４事業） ○龍ケ崎市小・中学校作品展　○幼稚園・保育園児絵画展 ○郷土作家展「山縣正」展 ○特別企画事業「映画ポケットモンスター」 主催　龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　龍ケ崎市民文化芸術フェスティバル運営委員会 協力　龍ケ崎市文化協会，龍ケ崎市音楽協会 　　龍ケ崎市レクリエーション協会
３　伝統芸能講習会（盆踊り講習会）	
開催日時	７月３０日（木）１８時００分，８月２日（日）１８時００分
場　　所	文化会館　大ホール
参加者数	１００人
内　　容	盆踊でお馴染みの「龍ケ崎錦」「龍ケ崎カッパ踊り」などの舞踊を継承する盆踊り講習会を各保存会や市民団体との協働で実施した。
４　龍ぼん祭２０１５	
開催日時	８月１５日（土）　開会１８：００
場　　所	文化会館　駐車場
来場者数	２，２００人
内　　容	文化会館駐車場を会場にやぐらを設置し，盆踊りを開催。龍ケ崎コロッケ，焼きそばなどの屋台や金魚すくい，ヨーヨーすくいなどが出店し，過去最大の動員数となった。
５　バンドやろうよ講習会	
開催期日	８月２日（日），８日（土），９日（日），１６日（日），２２日（土）
場　　所	文化会館　小ホール

参加者数	４人
内　　容	市内小学６年生から中学３年生を対象として，ギター・ベース・ドラムの講習会を開催し，その成果を龍ケ崎音楽祭で発表した。 講師　龍ケ崎市音楽協会
６　バックステージツアー２０１５	
開催日時	８月８日（土）　１０時００分
場　　所	文化会館　大ホールほか
参加者数	３４人
内　　容	小学４年生以上を対象に，舞台・音響・照明の仕組みや楽屋裏を見学し，実際に舞台装置を操作する体験学習を実施した。
７　お茶会＆お琴演奏会	
開催日時	１０月４日（日）　開演１３：００
場　　所	文化会館　中庭
参加者数	１１３人
内　　容	文化会館中庭で琴の演奏を聴きながら野点を開催した。 共催　龍ケ崎市文化協会，龍ケ崎市音楽協会
８　第１１回癒し＆くつろぎ＆ミニコンサート	
開催日時	９月２３日（水・祝）　開演１４：００
場　　所	文化会館　小ホール
入場者数	１５５人
内　　容	龍ケ崎市音楽協会員によるミニコンサートを開催。軽食を龍ケ崎市観光物産協会に依頼し，サロンコンサートが実現した。 共催　龍ケ崎市音楽協会
９　第１２回癒し＆くつろぎ＆ミニコンサート	
開催日時	２月１４日（日）　開演１４：００
場　　所	文化会館　小ホール
入場者数	２５０人
内　　容	龍ケ崎市音楽協会員によるミニコンサートを開催。コーヒー，お菓子等の販売を龍ケ崎市社会福祉協議会に依頼した。 共催　龍ケ崎市音楽協会，龍ケ崎市社会福祉協議会
10　創造展（篆刻展）	
開催日時	３月１６日（水）～３月１９日（土）４日間　開催時間９時～１７時
場　　所	文化会館　小ホール
来場者数	１９１人
内　　容	龍ケ崎市文化協会に加盟している，松葉篆刻の会代表の平本さんの作品による展示会を開催した。最終日には平本さん指導のもと，ワークショップを開催し，１２人の市民が参加した。
11　第７回高齢者いきいき健康マージャン交流大会	
開催日時	３月１２日（土）　開会１０：２０
場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	９６人
内　　容	ねんりんピック長崎２０１６の県代表選考会を兼ねた交流大会を開催，総得点の上位４人が代表に選ばれた。 主催　茨城県，茨城県社会福祉協議会，龍ケ崎市まちづくり・文化財団 主管　日本健康麻将協会茨城県南支部（NPO あすなろ市民福祉会内）
12　体験学習教室（プラントドール　ワークショップ）	
開催日時	９月２１日（月・祝）　開催時間１４：００

場　　所	文化会館　小ホール
参加者数	４０人
内　　容	市文化協会に加盟している，プラントドールの近さんの指導のもと，ワークショップを開催し，４０人の市民が参加した。

（２）地域文化活動の支援

１　ひとりの演奏会	
開催期日	①５月１日（金）～３日（日），②１月１０日（日），１１日（月）
場　　所	文化会館　大ホール
参加者数	①２４人，②１６人
内　　容	市内在住・在勤・在学の個人を対象として，大ホールのグランドピアノ（スタインウェイＤ２７４）を演奏する機会を１人１時間で提供した。
２　美術館見学会	
開催期日	９月２５日（金）
場　　所	笠間市　笠間日動美術館
参加者数	３６人
内　　容	市民の美術に関する興味を高める機会を提供するため，市のバスを利用して，笠間日動美術館にて見学会を開催した。参加希望は往復はがきで募り，募集人員４０人のところ，４２通６８人の応募があった。
３　文化団体育成事業	
内　　容	文化活動団体の育成・支援事業として，団体が活動する場所を容易に使用出来るよう，次の３事業の施設の優先貸出しを実施した。 ①団体名　龍ケ崎市文化協会（盆栽部） 会　場　文化会館　小ホール 開催日　６月５日（金）～７日（日） 目　的　春季盆栽展 ②団体名　龍ケ崎市文化協会（竜ヶ崎子どもミュージカル） 会　場　文化会館　大ホールほか 開催日　６月２８日（日） 目　的　竜ヶ崎子どもミュージカル第１１回公演 ③団体名　龍ケ崎市文化協会（桜井バレエ教室） 会　場　文化会館　大ホールほか 開催日　７月１９日（日） 目　的　桜井バレエ教室第１５回発表会
４　貸し館業務	
内　　容	市民が展開する大・小ホールを使用するにあたっての支援 平成２７年度実績 ○ 市民による文化活動，音楽発表会等　８４件 ○ 学校関係の文化行事等　１３３件 ○ 官公庁関係の行事等　１２５件

４　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）

文化会館の管理運営は，「地域社会の芸術文化の向上を図ること」を目的とするため，不特定多数の利用者の利便性の向上，まちづくりにおける芸術文化の振興，文化の普及啓発に努めた。また歴史民俗資料館の管理運営は，「龍ケ崎市に係る考古，歴史及び民俗等の資料の収集，保存及び展示等により郷土の歴史と文化に対する市民の知識と理解

を深め，文化の振興を図ること」を目的とするため，不特定多数の利用者の利便性の向上，まちづくりにおける文化芸術の振興，郷土の歴史と文化の普及啓発に努めた。

１　龍ケ崎市文化会館	
実　績	大ホール 〔利用時間〕２，２３５時間（２，１２５時間） 〔入場人員〕８０，０９７人（７３，２６３人） 小ホール 〔利用時間〕２，６２３時間（２，５５３時間） 〔入場人員〕３１，９１５人（３３，５６３人） 小会議室 〔利用時間〕２，２２８時間（２，３０８時間） 〔入場人員〕２，９６６人　（３，１１１人） 和　　室 〔利用時間〕３，６５３時間（３，５１８時間） 〔入場人員〕３，３３２人　（３，４０８人） リハーサル室 〔利用時間〕１，４７０時間（１，４６１時間） 〔入場人員〕６，７７０人　（７，７１９人） 全施設合計 〔利用時間〕１２，２０９時間（１１，９６５時間） 〔入場人員〕１２５，０８０人（１２１，０６４人） 使用料収入 　１４，１６７，１０９円（１２，２２９，６４３円） ※（　）は前年度実績
２　龍ケ崎市歴史民俗資料館	
実　績	〔開館日数〕３０４日（３０８日） 〔入館人員〕３０，５３６人（２７，４４１人） 〔多目的室使用時間〕 　５７８時間（７１０時間） ※（　）は前年度実績

＜公益目的事業２　地域交流活性化事業＞

１　地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第４条第４号関係）

地域の自然や文化，人々との交流を楽しむ余暇活動（グリーン・ツーリズム）の場の提供及びレクリエーション事業等をとおして，教養及び文化の向上並びに地域住民の交流を図ることで地域の活性化に寄与した。

（１）体験教室

１　味噌作り教室	
開 催 日	①１月２８日（木）～３１日（日）　②２月４（木）～７日（日） ③２月１８日（木）～２１日（日）　④２月２５日（木）～２８日（日） ⑤３月３日（木）～６日（日）
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・加工室
参加者数	①１０名，②１０名，③１０名，④１０名，⑤１０名，合計５０名

講　　師	職員
内　　容	伝統的な味噌つくりの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
2　手打ち蕎麦教室等	
開 催 日	①４月１９日（日）　②５月１７日（日）　③６月６・７日（土・日） ④７月１２日（日）　⑤８月９日（日）　⑥９月６日（日） ⑦１０月１１日（日）⑧１１月２２日（日）⑨１２月６日（日） ⑩１月１７日（日）　⑪２月１４日（日）　⑫３月６日（日） ※③は手打ちうどん教室
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・会議室
参加鉢数	①７鉢　②９鉢　③１０鉢　④１０鉢　⑤５鉢　⑥８鉢　⑦１０鉢 ⑧１０鉢　⑨１０鉢　⑩７鉢　⑪９鉢　⑫４鉢　合計９９鉢 ※③は手打ちうどん教室
講　　師	有識者
内　　容	伝統的な手打ち蕎麦つくりなどの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
3　コンニャクつくり教室	
開 催 日	１２月２０日（日）午前・午後の２回
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・加工室
参加者数	午前：１５名　午後：１５名　合計３０名
講　　師	職員
内　　容	伝統的なコンニャクつくりの手法を学び，農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
4　秋ジャガイモ掘り体験	
開 催 日	１１月２１日（土）
開催場所	農業公園豊作村の近隣農地
参加者数	約６０名
内　　容	収穫の楽しさ・喜びをとおして，農業に興味をもっていただいた。
5　麹づくり教室	
開 催 日	１１月２６（木）～２９日（日）午前・午後の２コース
開催場所	総合交流ターミナル　調理室・加工室
参加者数	午前コース：５名　午後コース：５名　合計１０名
内　　容	日本の伝統的な発酵食品を製造するときに用いる麹づくりの手法を学び，農村生活の楽しさを感じとっていただいた。
6　カブト虫捕り体験教室	
開 催 日	７月１８日（土）
開催場所	農業公園豊作村内の林地
内　　容	カブト虫捕りを体験してもらい，地域の自然に触れていただいた。 ビデオ上映会，昆虫の展示コーナーも実施。
7　家庭菜園講座	
開 催 日	①７月２６日（日）②３月２７日（日）
開催場所	総合交流ターミナル　会議室，龍ケ岡市民農園多目的（大）
参加者数	①２０名　②２９名　合計４９名
講　　師	有識者
内　　容	初心者でもわかるよう野菜の植付け，管理の方法について講座を開き農業に興味をもっていただいた。
8　季節の寄せ植え教室	

開 催 日	① ６月１６日（火）②１０月１３日（火）③１０月２７日（火）
開催場所	湯ったり館玄関前（雨天時，農業公園豊作村パオハウス内）
参加者数	各回２５名　合計７５名
講　　師	職員
内　　容	財団で生産した季節の花苗を使用し，オリジナルの寄せ植え作品をつくり楽しむとともに，参加者が同じ目的を共有することで，会話も弾みふれあいの機会を提供することができた。
9　押し花教室	
開 催 日	①６月２３日（火）②１０月１５日（木）
開催場所	湯ったり館　多目的室
参加者数	①６名　②２名　合計８名
講　　師	有識者
内　　容	親しみやすい趣味として楽しめる押し花に興味をもっていただいた。
10　折り紙教室	
開 催 日	①１０月２０日（火）②１２月１５日（火）③３月１日（火）
開催場所	湯ったり館　多目的室
参加者数	①１５名　②１４名　③１５名　合計４４名
講　　師	日本折紙協会講師　齋藤裕子氏
内　　容	和紙を用いて日本の伝統工芸である折り紙で作品を作ることで，日本の伝統文化の良さを改めて見直す機会を提供することができた。また，参加者全員が同じ作品を制作することで，参加者同士が作り方を教えあうなど参加者同士の交流にもつながった。
11　囲碁将棋教室	
開 催 日	毎月第１・第３水曜日（第５水曜日）
開催場所	湯ったり館　中広間
参加者数	年間２７回　延べ５６０名
講　　師	有識者
内　　容	毎回，囲碁の有段者を講師に迎え，初心者には囲碁将棋の楽しみ方伝授し，囲碁将棋を趣味としている利用者は，共通の趣味を通じて交流を深めた。この教室で腕を磨き，年に１度開催する「囲碁大会」には，多くの利用者が参加をした。
12　落花生収穫体験	
開 催 日	１０月４日（日）
開催場所	泉町の畑
参加者数	５３名
講　　師	落花生農家
内　　容	収穫の楽しさ・喜びをとおして，農業に興味をもっていただいた。

（２）地域交流事業等

1　秋の収穫祭	
開 催 日	１０月２５日（日）
開催場所	農業公園豊作村
内　　容	農業者と都市型住民の交流の祭典の場として農業色の濃いイベントを開催した。 ○農産物直売会　○さつまいも掘り体験　○第１５回かかしコンクール ○物産品の販売　○キャラクターショー　○遊具（ふわふわバルーン）類 ○フリーマーケット等

来 園 者	４，０００名
２　たつのこマルシェ	
開 催 日	毎月第２土曜日
開催場所	龍ケ崎ニュータウンさんさん館
内　　容	龍ケ崎産の農産物や物産品のＰＲと販売を通し，地域産業振興を支援し地産地消を拡大する生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供を行った。 ○４月米粉スウィーツフェア（米粉スウィーツのタイムセール）　○５月きゅうりフェア（きゅうりのタイムセール）　○６月とうもろこしフェア（とうもろこしのタイムセール）　○７月新じゃがフェア（新じゃがいも詰め放題）　○８月夏野菜フェア（茄子、ピーマン詰め放題）　○９月新米フェア（コシヒカリすくいどり）　○１０月秋の味覚フェア（さつまいも袋詰め放題）　○１１月物産品フェア（芋甘なっとう詰め放題）　○１２月感謝フェア（たまごのつかみどり）　○１月初売りフェア（お汁粉サービス、抽選会）　○２月いちごフェア（いちごのタイムセール）　○３月トマトフェア（龍ケ崎トマトのタイムセール）
来 場 者	延べ５，６５０人
３　豊作村杯グラウンド・ゴルフ大会	
開 催 日	３月３０日（水）
開催場所	豊作村農業ゾーンふれあい広場
参加者数	９６名
内　　容	豊作村農業ゾーンのふれあい広場を活用した地域長寿会などのグラウンド・ゴルフの交流大会豊作村杯を開催し，地域との交流を通して地域の活性化を図った。
４　湯ったり館囲碁大会	
開 催 日	３月６日（日）
開催場所	湯ったり館　中広間
参加者数	３１名
内　　容	囲碁将棋教室を日頃の成果を発揮する機会と共通の趣味を持つ市民の交流を深め合う機会として開催。和やかな雰囲気ながらも参加者は，優勝目指して熱戦を繰り広げた。また，前年度課題となった対局数の多さを解消するため，上級者と初級者を分けて開催した。
５　湯ったり館ＣＵＰ少年少女サッカー大会（小学生対象）を通した交流事業	
開 催 日	①高学年の部７月１１日（土）　②低学年の部３月２７日（日）
開催場所	豊作村交流ゾーン　運動広場
参加チーム数	①１０チーム　②８チーム
内　　容	青少年の育成及び親子と地域との交流を目的に豊作村交流ゾーン運動広場において，龍ケ崎市サッカー連盟の協力のもと市内外のサッカースポーツ少年団の参加により大会を実行した。また，今年度より湯ったり館ＣＵＰに関連して月１回，市サッカー連盟と共催で少年少女サッカーリーグ戦を開催し，青少年の健全育成と地域交流を図った。
６　湯ったり館開業１５周年記念事業	
開 催 日	４月２９日（水・祝）
開催場所	湯ったり館
内　　容	平成１２年の開業から１５周年を記念して，利用者に感謝を込めて湯ったり館優待券が１５０名に当たるスピードくじ付紅白餅を振舞った。また，幼児にはお菓子をプレゼントした。振舞った紅白餅の数は，７１１個であり，優待券の当選枚数は１２２枚であった。

７　利用者交流事業「歌いホーダイ　カラオケ湯ったり館」	
開 催 日	３月２４日（木）
開催場所	湯ったり館　レストラン花麗
内　　容	利用者に交流の場を提供する目的と施設の有効活用を併せて試行的に実施した。
８　ミニ写真展「あの日の龍ケ崎。」	
開 催 日	通年
開催場所	湯ったり館　大広間前
内　　容	郷土･龍ケ崎市を振り返ることで，郷土に対する愛着を深める目的と市民同士の交流の活発化を図るため，平成２６年度にミニ展示を開始したが，利用者に大変好評だったため継続して実施した。

２　公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第４条第６号関係）

農業公園豊作村及び龍ケ岡市民農園の管理運営は，「市民間の交流を深め地域において自然，文化，人々との交流を図ること」を目的とするため，各種体験教室，イベント等を通して余暇活動を促進し，都市と農村の交流及び新旧住民の交流等を推進した。

１　龍ケ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル及びレンタルファーム）	
実　績	レンタルファーム 〔貸出区画〕　１１０／１３４区画（１０７／１３６区画） 総合交流ターミナル 〔会 議 室〕　７２６時間（６３０時間） 〔調 理 室〕　１２２時間（１２６時間） 野菜・花苗生産，販売等 〔販売金額〕　６，６０８千円（６，４９６千円） ※（　）は前年度実績
２　龍ケ崎市農業公園豊作村（湯ったり館及び運動広場）	
実　績	日帰り入浴 〔入 館 者〕１９４，９０４人（１９７，０４５人） 宿　　泊 〔一　　般〕１，４１９人（１，４０４人） 〔合　　宿〕１，７９６人（１，６７９人） 運動広場 〔貸　　出〕２０５時間（２０１時間） 館内運営 〔飲食部門〕４７，４７３千円（４７，４６９千円） 〔ボディケア〕１２，８８９千円（１５，２９６千円） ※（　）は前年度実績
３　龍ケ崎市龍ケ岡市民農園	
実　績	レンタルファーム 〔貸出区画〕　１０７／１０８区画（９８／１０８区画） ※（　）は前年度実績

＜公益目的事業３　地域振興活性化事業＞

１　農業及び地域産業の振興に関する事業（第４条第５号関係）

当市の農業は高齢化・兼業化が進み担い手不足が深刻な問題となっており，担い手農家が安定的に農業経営を行えるよう各種講習会の開催，補助事業の窓口業務を行うことで農業行政の基幹となる担い手農家の育成を図った。

また，地元物産品・農産物ＰＲのアンテナショップとして湯ったり館及び龍ケ崎市観光物産センターを活用し販売促進を図ることで地域産業等の振興に寄与した。

１　担い手農家の育成	
内　　容	農地の流動化により規模拡大を進める担い手農家を育成するため，関係機関との協調体制による研修会の開催を行った。 農業研修会の開催：６月１８日 ①農地中間管理事業について ②農地中間管理機構集積協力金について ③地域集積協力金に地域設定について
２　農業ヘルパー制度	
内　　容	龍ケ崎市における農業者の労働力不足を補うとともに，市民に雇用機会や農業に触れる機会を提供し，農業者の経営改善と農業振興を図った。 農業者　６件　　市民　７件
３　地元物産品・農産物のＰＲ	
内　　容	年間約２０万人の利用がある湯ったり館において，地元物産品（龍ケ崎市観光物産協会）及び地元農産物（ＪＡ竜ケ崎市）を販売することにより，地産地消の促進並びに地元物産品ＰＲのアンテナショップとして，地域産業の振興を図った。 〔地元物産品〕３，７７７千円（３，９２１千円） 〔地元農産物〕２，４２６千円（２，４１１千円） ※（　）は前年度実績
４　龍ケ崎市観光物産センター（佐貫駅関鉄駅ビルⅡ１階）の管理運営	
内　　容	龍ケ崎市と連携し地域産業振興等を支援することで，まちづくりの一翼を担い地域振興の推進を図った。 〔来館者〕　６，３４２人　（５，９３８人） 〔販売額〕　３，１６８千円（２，９４２千円） ※（　）は前年度実績

２　農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第４条第８号関係）

（１）農地利用集積円滑化事業

農業経営基盤強化促進法第６条第１項の規定に基づき龍ケ崎市において作成された農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（基本構想）に即し，効率的かつ安定的に農業を営む者に対して農用地利用の集積・集約化を図った。

１　農地所有者代理事業	
内　　容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が，農地所有者から委任を受けて，所有者を代理して農地の貸付けを行った。 ［件数］　―　件　［面積］　―
２　農地売買等事業	
内　　容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が，農地を借受けて（中間保有），貸付けを行った。 ［件数］　６件　［面積］　０．９ｈａ

（２）旧農地保有合理化事業

農地法等の一部改正法施行前における農地保有合理化事業により中間保有している農用地については貸借期間が満了するまで適正に管理を行った。

（３）農地中間管理事業

農地中間管理機構（公益社団法人茨城県農林振興公社）が実施している農地中間管理事業の相談窓口などの業務委託を受け，農地利用の集積・集約化を行い，農地の有効利用や農業経営の効率化を図った。

［件数］　６３０件　［面積］　３４０．９ｈａ

（４）農作業受委託事業

当財団主導の下，受託組織を整備し農作業の受委託斡旋を促進することで中核農家の育成を図った。

内　　容	農作業受託希望者を当財団に登録のうえ受託組織（龍ケ崎市農作業受託組合）として整備し，当財団が農作業受委託斡旋の窓口業務を行い農作業の受委託を集約し，農作業を受託組織に再委託することで農業機械の利用効率化，中核農家の育成を図った。 ○農作業受委託実績 ①畦塗り：１件　６１６ｍ　②育苗：１件　１５５箱 ③代かき：１件　３３ａ　④刈取～調整：３件　２６８ａ ⑤耕起～刈取・調整：１件　１５ａ ○龍ケ崎市農作業受託組合役員会・総会の開催：２月９日 ○先進地事例研修会の開催：２月２２日・２３日 有限会社沼南ファーム：水稲の生産販売・農作業請負・ライスセンター経営などについて 株式会社大地の恵み：複数農家での加工米の生産・販売の取り組みについて

＜収益事業１　不動産事業＞

１　まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分（第４条第７号関係）

まちづくりに必要な用地の確保及び管理等を行うにあたり，市内の土地資源等の総合開発利用を促進し，利活用できる所有地の資産運用を図った。また，龍ケ崎市及び流通経済大学へ引き続き貸付けを行い，駐車場事業において利用している土地について，利用率等の低下により土地処分を行った。

（１）土地貸付事業

	所在地及び区分種別	面積㎡	期間満了
1	龍ケ崎市上町 4110　外７筆 市商工観光課（まいん敷地，にぎわい広場）	2,901	単年度
2	龍ケ崎市馴馬町字牛北毛 3222 外 14 筆 市施設整備課（資材置場）	5,809	単年度
3	龍ケ崎市高須町堤外 4025-1 市社会福祉課（ディスクゴルフ場）	3,615	単年度

4	龍ケ崎市羽原町央台 1123-6 外 2 筆 流通経済大学（運動場）	7,304	H30 年度
合　　計		19,629	

（２）土地売却事業

区分・種別	所　在　地	面積㎡	売却金額
雇用促進住宅駐車場用地	龍ケ崎市字奈戸岡３番８９	1,414	16,826,600 円

（３）駐車場事業

	区分・種別	所　在　地	面積㎡	年間利用実績台数	
				当年度	前年度
1	佐貫駅西口駐車場	龍ケ崎市佐貫町 482-6 外	137	36 台	36 台
2	雇用促進住宅奈戸岡駐車場	龍ケ崎市 3-89	1,416	60 台	125 台
3	佐貫駅東駐車場	龍ケ崎市佐貫 2-13-9	620	332 台	319 台
4	佐貫駅南口駐車場（月極）	龍ケ崎市佐貫町 715-16 外	1,826	544 台	552 台
	同（一時利用）			2,985 台	4,474 台
	佐貫駅南口駐輪場（月極）			219 台	340 台
	同（一時利用）			3,569 台	7,590 台
5	佐貫駐車場	龍ケ崎市佐貫 3-19-7 外	2,441	578 台	601 台
6	佐貫駅北第１駐車場	龍ケ崎市佐貫 4-17-1	470	156 台	156 台
7	佐貫駅北第２駐車場	龍ケ崎市佐貫 4-17-15 外	278	96 台	96 台
8	奈戸岡駐車場	龍ケ崎市 2-147	612	74 台	99 台
合 計			7,800	8,649 台	14,388 台

（４）財団所有土地一覧

	所　　在　　地	地　目	面積㎡	取得年月	備　　考
1	佐貫2丁目13-9	宅　地	620	S 45. 4	佐貫駅東駐車場
2	佐貫3丁目19-7	宅　地	641	S 45. 4	佐貫駐車場
3	佐貫3丁目19-8	宅　地	1,800	S 45. 4	佐貫駐車場
4	佐貫4丁目17-1	宅　地	470	S 45. 4	佐貫駅北第１駐車場
5	佐貫4丁目17-14 外1筆	宅　地	278	S 45. 4	佐貫駅北第２駐車場
6	奈戸岡2-147	宅　地	612	S 55. 10	奈戸岡駐車場
7	馴馬町牛北毛3221外14筆	雑種地	5,809	H元. 12	市施設整備課資材置場
8	高須町堤外4025-1	公　園	3,615	H 9. 5	市社会福祉課（ディスクゴルフ場用地）
9	上町4110 外4筆	宅　地	1,894	H11. 6	「にぎわい広場」貸付用地
10	上町4264-1 外2筆	宅　地	1,007	H11. 5	「まいん」貸付用地
11	立野5056-3 外2筆	宅　地	463	H 3. 6	県道姫宮川余郷線代替用地
12	大徳町上大徳159-4	畑	1,663	H 3. 7	市施設整備課短期資材置場
13	野原1109 外2筆	雑種地	1,981	H 4. 9	市施設整備課短期資材置場
14	羽原町央台1123-6 外2筆	山　林	7,304	S 61. 7	流通経済大学貸付用地
15	佐貫町大宿沼715-16	雑種地	960	H14. 5	佐貫駅南口駐車場
16	佐貫町大宿沼717-5外2筆	宅　地	866	H16. 3	佐貫駅南口駐車場
	合　　計		29,983		

＜収益事業２　公益目的外貸与事業等＞

１　その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第４条第９号関係）

龍ケ崎市の指定管理者として龍ケ崎市文化会館，龍ケ崎市歴史民俗資料館，龍ケ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル，湯ったり館），龍ケ崎市龍ケ岡市民農園を管理運営しているが，不特定多数の者が広く様々な情報を得て公益目的事業が推進されるよう，企業や営利団体等へも施設を貸与した。また，利用者の利便性を考慮し，清涼飲料水等の自動販売機を設置した。

◆法人管理状況の内容◆

（１）理事会

回　数	開催日及び場所	審　議　内　容　等	結果
第１回	【開催年月日】 平成 27 年 4 月 1 日	・決議の省略 【決議事項】 1. 業務執行理事（常務理事）選任の件 2. 事務局長選任の件 3. 補正予算の件	 同意 同意 同意
第２回	【開催年月日】 平成 27 年 5 月 29 日 【場所】 歴史民俗資料館	【決議事項】 1. 理事候補者の推薦について 2. 平成26年度事業報告及び決算の承認について 3. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について 【報告事項】 1. 職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数　５名 出席者　７名，欠席者　１名 監事出席者　２名	 推薦 可決 可決 報告
第３回	平成 27 年 6 月 16 日	・決議の省略 【決議事項】 1. 代表理事（理事長）及び代表理事（副理事長）の選任の件	 同意
第４回	平成 27 年 11 月 25 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	【決議事項】 1. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団特定個人情報保護規程の制定について 【報告事項】 1. 専決処分の報告について 2. 職務執行状況の報告について 【協議事項】 1. 財団有地の売渡しについて 【出席等】 決議に必要な出席理事の数　５名 出席者　７名，欠席者　１名 監事出席者１名，欠席者１名	 同意 報告 報告 了承

第５回	平成 27 年 12 月 17 日	・決議の省略 【決議事項】 1. 財団有地の売渡しの件	 同意
第６回	【開催年月日】 平成 28 年 3 月 22 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	【決議事項】 1. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団無期労働契約転換職員の雇用等に関する規程の制定について 2. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団嘱託員の雇用に関する要綱の一部を改正する要綱について 3. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団職員人事評価実施要綱の制定について 4. 公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団職員の給与及び旅費に関する規程の一部を改正する規程について 5. 平成 28 年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団事業計画について 6. 平成 28 年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団収支予算について 【報告事項】 1. 専決処分の報告について 2. 職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数　５名 出席者　８名，欠席者　０名 監事出席者　２名	 可決 可決 可決 可決 報告

（２）評議員会

回　数	開催日及び場所	審　議　内　容	結果
第１回	【開催年月日】 平成 27 年 4 月 1 日	・決議の省略 【決議事項】 1. 理事１名選任の件	 同意
第２回	【開催年月日】 平成 27 年 6 月 16 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	【決議事項】 1. 議事録署名人の選出について 2. 理事の選任について 3. 平成26年度事業報告及び決算の承認について 【報告事項】 1. 平成 27 年度事業計画及び予算について 【出席等】 決議に必要な出席評議員の数　５名 出席者　７名，欠席者　１名 理事出席者　２名（副理事長，常務理事） 監事出席者　２名	 選任 選出 可決 報告

（３）決算監査

開催日及び場所	監　査　内　容

【開催年月日】 平成 27 年 5 月 12 日 【場所】 豊作村総合交流ターミナル	平成２６年度公益財団法人龍ケ崎市まちづくり・文化財団の財務諸表及業務執行状況，関係帳簿及び証書類の監査

（４）行政庁（茨城県）への届出

届出年月日	届　出　内　容
平成 27 年 4 月 19 日	変更の届出（理事の就任）
平成 27 年 6 月 18 日	事業報告等の提出（定期提出書類）
平成 28 年 3 月 25 日	事業計画書等の提出（定期提出書類）

（５）その他

公共用地取得に係る用地買収業務（交渉業務等）を龍ケ崎市より受託した。

◆事業報告の附属明細書◆

平成２７度事業報告には,「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。